

## 「OECD Starting Strong3 にみる保育の質向上に向けた保育政策:

### 日本の子ども・子育て政策を考える」

#### \*趣旨

OECD Starting Strong3 (英語版) が 2012 年 1 月に刊行された。本書では保育の質に関して、具体的に質を向上させていくために、国、自治体、各園、保護者や地域、研究者がどのように関与していくのかという点について述べられている。我が国では保育所保育指針や幼稚園教育要領の改正がなされ、また子ども・子育て新システムの検討などによって、質の確保向上が検討されてきている。その背景となる国際的動向を広く一般に理解していただく事を目的としている。

そこで本講演会ならびにシンポジウムでは、その執筆プロジェクトリーダーである OECD 教育政策局のシニアアナリストの田熊氏に直接その概要を教育政策レーバーの 5 点についてお話をいただく。特に今回の本では、保育に関する学術研究と保育政策との関係についても書かれており、また初めて日本のデータも入れられた書となっている、日本の位置取りについて客観的データに基づきご紹介いただく予定である。そして現在貧困格差、地域格差が大きい我が国においてどのようにこの提言を考えていったらよいかについて、シンポジウムとして保育学で政策立案に関与している方と共に、保育学にとどまらず、より広く社会福祉政策の観点からの研究者に登壇いただくことで議論を深め、日本保育学会の政策と学術のこれからの関係について長期的な展望を考える講演会ならびにシンポジウムを提案する。

\*日 時 3月31日(土) 13時~17時

\*場 所 東京大学福武ラーニングシアター

\*定 員 先着順 180名

\*参加費 1,000円

\*申込方法 ①氏名 ②連絡先 ③日本保育学会の会員か否かを記載のうえ、下記のメールアドレスへご連絡ください。メールのご利用が難しい方は、FAXにてお申込み下さい。

Mail : [hoiku@main.so-net.jp](mailto:hoiku@main.so-net.jp) FAX : 03-3234-1414

#### \*プログラム

13:00~13:10 来賓の挨拶 文部科学省幼児教育課長 蛭名 善之

13:10~13:20 来賓の挨拶 厚生労働省保育課長 橋本 泰宏

13:20~13:25 開会の挨拶 網野 武博(東京家政大学、日本保育学会国際交流委員会委員長)

13:25~14:40 講演「Starting Strong3 にみる保育の質向上政策の動向」(日本語)

講演者 田熊 美保(OEC 教育局教育政策上級アナリスト、

S S III プロジェクトリーダー)

司会 小川 清実(東京都市大学、日本保育学会副会長)

14:40~14:55 質疑応答

14:55~15:10 休憩

15:10~17:00 シンポジウム「格差状況の中での日本の子ども子育て政策を考える」

パネリスト

大石亜希子「就労と子育て政策の視点から」(千葉大学)

村山 祐一「保育政策の視点から」

(帝京大学: 日本保育学会保育政策検討委員会委員長)

無藤 隆「教育政策の視点から」(白梅大学: 日本保育学会理事)

一見真理子「S S II から S S III への展開の視点から」(国立教育政策研究所)

コメンター 田熊 美保

司会 秋田喜代美(東京大学 日本保育学会会長)

閉会の挨拶 柴崎 正行(大妻女子大学 日本保育学会副会長)

後援 文部科学省、厚生労働省、内閣府、国立教育政策研究所(予定)